

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名： 高校教育指導課

担当名： 産業教育担当

内線： 6769

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B35	みどりの再生に取り組む県立高校パワーアップ事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容充実費	
事業期間	平成23年度～平成27年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目			
						分野施策	040101 みどりの再生(身近な緑の保全・創出・活用)		
<p>1 事業の概要</p> <p>みどりの再生に取り組む県立高校を指定し、環境に関する課題を探求する学習活動を支援するとともに、みどりの再生により「住みやすく環境にやさしいゆとりの田園都市 埼玉」を実現する。</p> <p>温室効果ガス削減などへの対応は地球規模の課題であることから、その解決のため高校段階の実践的な取組が重要である。環境問題について県民の意識と関心が高まる中、みどりの保全と創出に積極的に取り組む県立高校を支援し、個々の取組を充実させる必要がある。</p> <p>(1) みどりの再生に取り組む県立高校パワーアップ事業</p> <p style="text-align: right;">901千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア みどりの再生に取り組む県立高校パワーアップ事業 6,273千円</p> <p>(ア) 豊かな自然環境を守り育てる学習活動の充実(県立高校7校を推進校に指定) 3,618千円</p> <p>(イ) 身近なみどりの活用と再生に取り組む学習活動の充実(県立高校4校を推進校に指定) 1,810千円</p> <p>(ウ) 健全な森づくりを体験的に学ぶ機会の充実(県主催スタディーツアーを年3回実施) 845千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 豊かな自然環境を守り育てる学習活動の充実</p> <p>(ア) 植林、間伐、下草刈り、県産材利用などの学習(平成25年度は4校・生徒600名の参加を予定)</p> <p>(イ) 緑化活動、希少植物保護、ピオトープ整備などの学習(平成25年度は3校・生徒300名の参加を予定)</p> <p>イ 身近なみどりの活用と再生に取り組む学習活動の充実</p> <p>(ア) 地域と協働して行う里山の保全・再生に係わる学習(平成25年度は3校・生徒100名の参加を予定)</p> <p>(イ) 観察会や交流イベントの実施(平成25年度は1校・生徒100名の参加を予定)</p> <p>ウ 県教委主催事業として高校生を対象にスタディーツアーを実施(平成25年度は3回・生徒120名の参加を予定)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 高校生に体験的な学習の機会を与えることにより、明日の埼玉を担う人材育成に資する。</p> <p>イ 平成23年度は県立高校9校が事業を実施し、のべ892名の生徒が参加した。また、690本の樹木を植栽し、約12,800㎡のみどりの保全(間伐、下草刈り、湿地の再生等)を行った。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>ア 森林サポータークラブ、100年の森づくりの会等との連携を図った。(平成24年度)</p> <p>イ 大滝げんきプラザ、自然学習センター、生態系保護協会等との連携を図った。(平成24年度)</p> <p>ウ 秩父市、長瀬げんきプラザ、森の博物館等との連携を図る。(平成25年度)</p> <p>エ 森林サポータークラブ、100年の森づくりの会等のボランティアを積極的な活用に努める。(平成25年度)</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア みどりの再生に取り組む県立高校パワーアップ事業：謝金の辞退及び見込みを下回ったことによる減額</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分(県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		繰入金							
決定額	901	901						5,372	
現計額	6,273	6,273							